

2011年9月28日

省エネ窓リフォーム用エコガラス「ペヤプラス®」のラインアップを拡充 ～価格を抑えたお得タイプの「ペヤプラス®・エア」を発売開始～

AGC旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、省エネ窓リフォーム用エコガラス*1「ペヤプラス」シリーズのラインアップを2011年10月3日より大幅に拡充します。これにより、よりお求めやすい価格でエコガラスへの交換ができるようになります。また、従来は1枚ガラスからエコガラスへの交換が難しかった中高層階の窓でも、ガラス交換による省エネ窓リフォームが可能になります。

近年の環境意識の高まりを受け、省エネ窓リフォーム市場は急速に拡大しています。2009年2月に発売を開始した当社製品「ペヤプラス」も、「夏の遮熱性・冬の断熱性とも高く年間を通じて省エネが実現可能で、空調の光熱費を約20%削減（東京都の場合）*2」「既存サッシのガラスだけを交換するため、1窓あたりの工事が30分—1時間程度と手軽」などの特徴が評価され、戸建住宅・マンション・学校・商業施設など幅広い分野で採用が急増しています。

一方、需要が高まる中で「冬の断熱性能はそれほど高くなくてもよいので、価格を抑えたエコガラスが欲しい」「部材の耐風圧強度が不足しているためガラス交換ができない中高層階でも、1枚ガラスをエコガラスに交換したい」「店舗の前面のガラス交換に対応できるよう、厚いガラスで構成されたエコガラスが欲しい」などの声を多く頂くようになりました。これらの要望にお応えし、今般、以下の通りラインアップを大幅に拡充することとしました。

- ① 2枚のガラスの間に従来のアルゴンガスではなく乾燥空気を封入することで、価格（材料参考価格）を従来品比約14%抑えた新製品「ペヤプラス・エア」を発売開始
- ② 風圧の高い中高層部でも使用できるよう、「ペヤプラス」「ペヤプラス・エア」の全ての部材について、耐風圧強度2800Paまで対応可能なものを採用
- ③ 店舗の前面の窓でも使用できるよう、厚いガラスを使った（総厚18ミリ）品種を「ペヤプラス」に追加

AGCは、「持続可能な社会に貢献している企業」として、今後も様々な新商品開発を行い、住宅、オフィス、商業施設等の室内環境向上及び地球温暖化問題に貢献していきます。

以上

*1 エコガラスとは、板硝子協会の会員である旭硝子(株)・日本板硝子(株)・セントラル硝子(株)の3社が製造するLow-E複層ガラスのうち、レースのカーテンだけで、次世代省エネ基準を満たすことができる製品の共通呼称。

板硝子協会の「エコガラス」ホームページ：<http://www.ecoglass.jp/>

なおガラス間の空気層が5^{mm}以下の「ペヤプラス・エア」はエコガラスに該当しません。

- *2 当社試算によります。なお算出条件は以下の通りです。
住宅モデル： 次世代省エネルギー基準評定モデル
(2階建 延床面積 125.88m²/開口率 25%)
計算プログラム：SMASH ver. 2.0

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC**旭硝子（株）広報・IR室長 上田 敏裕
(担当：小田 TEL：03-3218-5603 E-mail：info-pr@agc.com)

◎商品に関するお問い合わせ先：**AGC**ガラスカンパニーカスタマーセンター
(ナビダイヤルTEL 0570-001-555)
<http://www.asahiglassplaza.net/>

【ご参考】

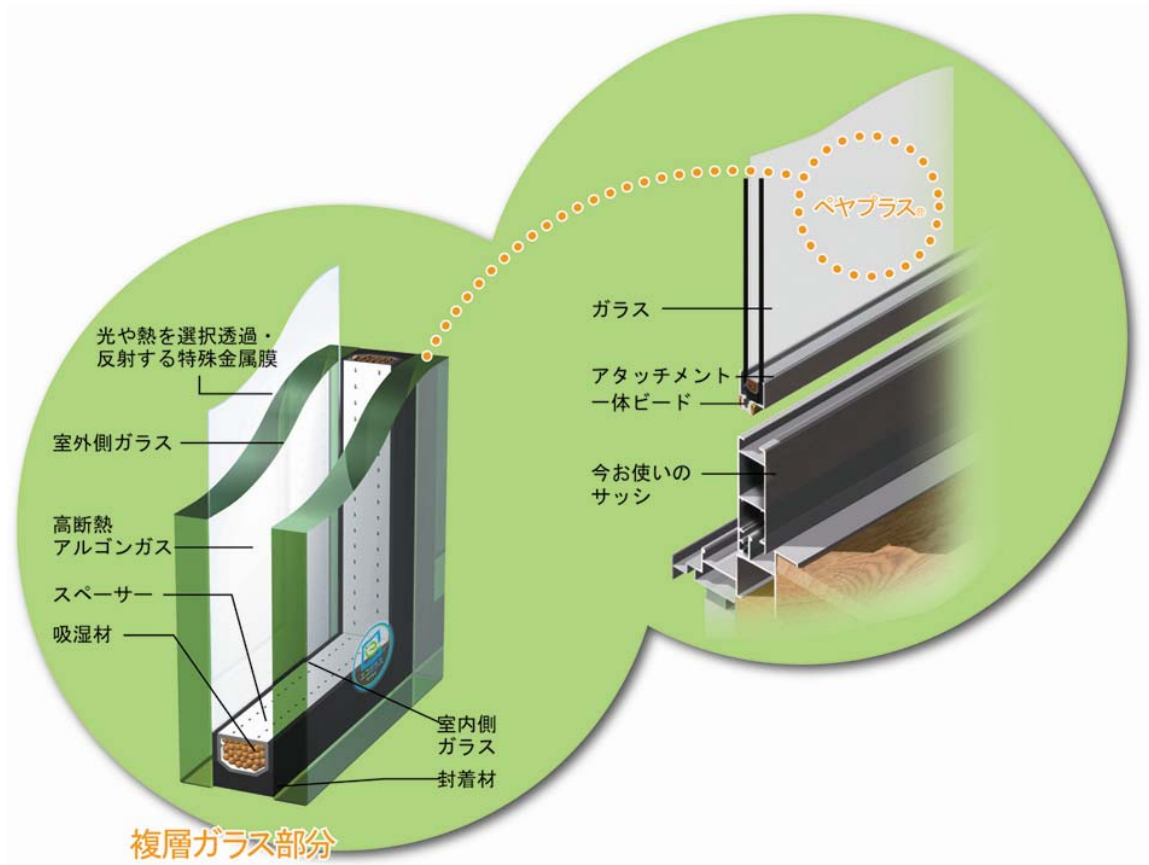
「ペヤプラス」の特徴

「ペヤプラス」はエコガラス（Low-E 複層ガラス）にアタッチメントフレームを一体化して、既存住宅の1枚ガラス用サッシに使えるようにした製品です。

主な特徴は以下の通りです。

- ガラスにコートした特殊金属膜の効果で、1枚ガラスに比べて夏の遮熱性能・冬の断熱性能が約2倍と大幅アップ。冷暖房負荷を軽減。全ての窓を1枚ガラスからペヤプラスに交換すると、一戸あたり
 - 年間22%の冷暖房費削減効果
(年間冷暖房費 39,800円が 30,300円と 8,600円削減)
 - 年間22%のCO₂の排出削減効果
(年間CO₂排出量 626kgが 488kgと 138kg削減)を実現（東京都の場合。当社試算による）。
- ガラスだけを交換するため、工事は1窓あたり30分—1時間と簡単
- 内窓に比べて
 - 窓の掃除が簡単
 - 窓の開け閉め回数が増えない
 - 出窓のスペースを有効活用できる

「ペヤプラス」のイメージ



主なガラスの仕様・性能・価格比較

	ペヤプラス・エア (今回発売開始)	ペヤプラス	透明複層ガラス	1枚ガラス
ガラス構成	室外側：Low-E 3 [≐] 室内側：フロート 3 [≐]	室外側：Low-E 3 [≐] 室内側：フロート 3 [≐]	室外側：フロート 3 [≐] 室内側：フロート 3 [≐]	フロート 5 [≐]
中空層	乾燥空気 6 [≐]	アルゴンガス 6 [≐]	乾燥空気 6 [≐]	-
熱貫流率 W/(m ² ・K)	2.5	2.1	3.4	5.9
日射熱取得率	0.43	0.43	0.80	0.86
結露開始外気温	-17℃	-26℃	-8℃	4℃
材料参考価格(¥/m ²)	21,600	25,200	19,000	6,090

熱貫流率： 室内外の温度差を 1℃とした場合に、面積 1 m²あたり貫流する熱量。
この値が小さいほど断熱性が高く、冬場の室内が寒くない。
また結露発生量も少ない。

日射熱取得率： 室外の日射量を 1とした場合に、ガラスを通じて室内に入る日射量。
この値が小さいほど遮熱性能が高く、夏場の室内が暑くない。

結露開始外気温：室内温度 20℃・室内湿度 50%の場合、ガラス面の結露が始まる外気温度（当社シュミレーションによる）。

以 上